

## 第39回関西広域連合委員会の概要

平成25年11月22日  
関西広域連合本部

○日 時：平成25年11月21日（木） 11：10～12：35

○場 所：リーガロイヤルNCB 2F 淀の間

○出席者：井戸連合長、仁坂副連合長、嘉田委員、松井委員、平井委員、飯泉委員、竹山委員、山内副委員、藤田副委員、中村副委員、辰己部長（橋下委員代理）  
連携団体（福井県、三重県、奈良県）  
※協議事項①に関する説明：近畿地方整備局小俣河川部長

### ○議事概要

#### 1 協議事項

##### ① 台風18号災害による近畿地方整備局管内河川の状況について

- ・近畿地方整備局から、本年9月の台風第18号による被災状況等について説明を受け、早期の復旧・復興、観光への配慮や総合治水の推進、河川整備の加速化などを求めた。
- ・今回の台風への対応等も踏まえ、関西防災・減災プラン風水害対策編の策定を進めることとした。

##### ② 関西広域連合エネルギープラン（中間案）について

- ・重点目標（2020年度に太陽光発電450万kW、再生可能エネルギー全体で600万kWとする）などを取りまとめたエネルギープラン（中間案）について、目標の達成状況に応じて、さらに高い目標を目指すこと、関連産業の振興を図ることなど修正を加えることで決定した。

##### ③ 平成26年度主要事業・予算について

- ・各分野の主要事業等について、要求内容の説明、協議を行った。今後、3月連合議会への提出に向け、12月連合委員会で予算原案について協議を行うこととした。

##### ④ 関西版マスターズ大会の開催方法について

- ・関西版マスターズ大会について、既存のマスターズ大会や生涯スポーツ大会に、冠をつける方式で来年度から実施することを決定した。なお、冠をつけるスポーツ大会については、日本スポーツマスターズ（府県予選）も含め、広く検討していくこととなった。

#### 2 報告事項

##### ① 「関西ワールドマスターズゲームズ2021」の開催について

- ・11月上旬のIMG Aによる査察の実施結果、IMG Aと準備委員会との間で基本合意書に調印したことについて報告があった。

##### ② ドクターヘリ事業の取組みについて

- ・兵庫県播磨地域及び丹波南部地域を運航範囲とする兵庫県ドクターヘリが、11月30日から運航開始することについて報告があった。
- ・京都府南部地域及び滋賀県全域を運航範囲とする京滋地域ドクターヘリを社会福祉法人恩賜財団済生会滋賀県病院に設置し、平成27年度の導入を目指すことについて報告があった。

##### ③ 近畿圏広域地方計画等への対応について

- ・近畿圏広域地方計画策定へ広域連合が積極的に関わるための準備作業として、本部事務局が、課題抽出と政策コンセプトの展望研究等を行っていくことについて報告があった。

##### ④ 道州制のあり方研究会第8回会合について

- ・研究会（11月18日に税財政制度をテーマに開催）の結果について報告があった。

##### ⑤ 古典の日制定記念「古典の日フォーラム in 関西」の開催について

- ・古典の日制定記念として、平成26年2月1日に、国立文楽劇場（大阪市中央区）でフォーラムを開催することについて報告があった。

⑥ 小学校での出前授業の実施について

- ・関西広域での地産地消の取組の一環として、生産者団体が小中学校へ出向き、農林水産物の栽培方法や食べ方などを紹介する出前授業を開始することについて報告があった。

⑦ 今冬の節電対策について

- ・今冬の節電対策の取組として、家庭・企業に対しての呼びかけを実施することについて報告があった。

⑧ 関西広域連合今後の予定

- ・リニア中央新幹線大阪同時開業決起大会の開催など、平成 25 年度末までの予定について報告があった。